

## 記念誌構成

目次	1
商工会 会長挨拶	2
稻城市長挨拶	3
稻城市議會議長挨拶	4
東京都商工会連合会 会長挨拶	5
稻城市歴代商工会 会長	6
稻城市商工会役員紹介（写真付）	
事務局員紹介	7
歴代会長・副会長	
歴代部長・副部長（青年部・女性部）	10
稻城市商工会50年のあゆみ (時事関係も含む)	11
商工会事業紹介	18
商工会事業紹介	
・商業部会紹介	20
・工業部会紹介	21
・建設部会紹介	22
・青年部紹介	23
・女性部紹介	24
・あきない活性化委員会 地域認証ブランド事業・地域総合振興事業等	25
稻城市商店会マップ	26
稻城市商工会組織概要	27
協賛広告	28
稻城市商工会創立50周年 記念事業実行委員会紹介	62



矢野口・押立方面 令和3(2021)年2月撮影



## 創立 50 周年記念 挨拶

稻城市商工会 会長

奈良部 義彦

稻城市商工会は、昭和45年(1970年)12月に設立され、令和2年(2020年)12月に50周年を迎えました。これもひとえに歴代会長及び歴代役員をはじめとする会員事業所の皆様のご尽力と、東京都及び稻城市並びに関係機関の方々のご指導・ご支援によるものと心より感謝申し上げます。

昭和45年当時、会員数404名で稻城町商工会(翌昭和46年稻城市市制施行により稻城市商工会になる)は発足し、現在800余名までの団体に成長してまいりました。

この50年の間、我が国の経済は昭和40年代に高度経済成長期を迎え、その後、第1次、第2次の石油危機、バブル経済の崩壊、世界同時不況などいくつもの転換期を克服し今日に至っております。

平成17年には、活動拠点として念願でありました新商工会館を稻城市地域振興プラザの2階フロアを所有し、商工会機能の拡充、部会活動の充実、情報化時代への対応等会員ニーズに対応した事業を推進することで地域密着型の「総合経済団体」として確立されて参りました。

稻城市は平成25年12月に長年の悲願であった南武線高架化(矢野口駅~南多摩駅間)が完了し、市民の方々の利便性や高架下空間の利用が図られ総合的な街づくりへつなげていくことができました。平成28年4月より稻城長沼駅高架下では稻城市により建てられた「いなぎ発信基地ペアテラス」の指定管理を受け、稻城市商工会をはじめ観光のまち稻城や姉妹都市・友好都市のPRをさせて頂き、又財政の健全化につなげることが出来ました。そうした中で、商工業の経営改善と地域経済の振興を図る役割を果たし、この50年間に地域経済の発展と産業の振興に広範囲に活動を展開して参りました。

今後とも稻城市商工会は、商工業の振興、地域の活性化を図るために行政との連携をより一層密にし、この50年の節目を期に、地域の総合経済団体として市内産業の発展と企業の経営安定に寄与すべく、会員一丸となりより一層の努力をして参ります。

本誌は、創立50周年記念事業の一環として発刊いたしました。50周年のあゆみとともに、今後とも会員各位並びに関係機関の皆様におかれましては、変わらぬご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。又広告の掲載に特段のご協力を頂きましたことに深甚なる感謝を申し上げ、100周年へ向かう足掛かりとして事業者の皆様に愛される商工会になることをお誓いし、創立50周年記念のご挨拶といたします。



## 稻城市商工会 創立50周年に寄せて

稻城市長  
**高橋 勝浩**

この度は、稻城市商工会が創立50周年を迎えられますことを心よりお祝い申し上げます。

稻城市商工会は、地域経済の発展のため昭和45年12月に、本市を支える経済界の先達によって創立されて以来50年もの永きに亘り、地域の総合経済団体として、本市の商工業や建設業の隆盛を先導していただいており、改めて本市の経済基盤づくりに日々ご尽力されておられます奈良部会長をはじめ、歴代会長、並びに役員の方々に対しまして、深く敬意を表しますとともに、本市の行政を預かる者として、厚くお礼を申し上げます。

さて、社会を揺るがす新型コロナウイルス感染症が全世界に与えた影響は計り知れない状況です。令和2年度に実施を予定していました東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にも影響が及びました。このような中、稻城市商工会は、地域の総合経済団体として小規模事業者の経営改善と豊かな地域社会づくりを担い、会員は元より地域住民からも厚い信頼が寄せられていることは改めて申すまでもございません。創立以来50年という歳月の間には、高度経済成長期を経て、バブル経済に沸いた時期、そして現在、経済の右肩上がり成長が望めない社会へと、この半世紀の社会経済の状況は大きく変容を遂げてまいりました。

こうした中において、稻城市商工会では地域の活性化を図る目的で実施している稻城市プレミアム商品券事業をはじめとして、いなぎ市民まつりのびっくり市の運営等にも多大なるご協力を賜り、事業運営の中心を担っていただいております。

こうした取り組みは、行政のみで成し得るものではなく、地域の総合経済団体である稻城市商工会をはじめ会員の方々の協力が不可欠です。市といたしましてもこれまで以上に稻城市商工会との連携を一層密にし、共に力を合わせ、地域の支え手である中小企業を総合的、かつ、計画的に支援し、活力ある地域産業の育成に努めてまいる所存でございます。

結びに、この記念すべき創立50周年を次代に向けた更なる発展への出発点として、稻城市商工会の益々のご発展とご繁栄、併せて会員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



## 稻城市商工会 創立50周年に寄せて

稻城市議会議長  
渡辺 力

稻城市商工会が創立50周年という大変大きな節目を迎えられましたことに対し、稻城市議会を代表いたしまして、心からお祝い申し上げます。

昭和45年12月に創立されて以来、50年の永きにわたり地域の総合経済団体として、市内事業者の経営改善支援や地域振興事業による市内の賑わいづくり、地域産業の担い手の育成など、市内商工業の振興並びに地域経済の発展のための多くの事業に取り組んでこられた、歴代の会長はじめ役員、会員の皆様のご尽力に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

この50年の間には、バブル経済の崩壊やリーマン・ショックと呼ばれる世界的な金融危機、経済活動をはじめ各分野での国際化や情報化の進展、少子高齢化の進行と人口減少社会の到来など、社会経済情勢は、めまぐるしく変化してきております。

さらに、令和2年に入り新型コロナウイルス感染症の世界的な規模での感染拡大の影響により、市民生活や経済活動など、様々な分野で大きく変化する時代の転換点を迎えており、多くの事業者が厳しい経営環境におかれています。地域経済の中核を担う貴会が果たすべき役割は、ますます重要になってきております。

稻城市議会といたしましても、稻城市的発展と市民生活の向上のため、貴会と一緒に市内商工業の振興並びに地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

貴会におかれましては、経済の先行きが不透明な中ではあります、市内の商工業振興と地域社会の活性化に向けて、これまでの事業の更なる推進を図るとともに、商工会員のニーズを的確に捉え、激変する社会経済環境に対応した事業や地域に密着した魅力ある事業に取り組んでいただくために、なお一層ご活躍されますことをご期待申し上げます。

このたび、稻城市商工会の創立50周年を記念して刊行される「稻城市商工会創立50周年記念誌」は、商工会と会員の皆様の団結と発展の歴史でもあり、大変意義深いものとお喜び申し上げるとともに、貴会が益々発展し、市内の商工業の総合的な改善発達を通じて、地域経済の振興に寄与することを心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 祝　辞

---

東京都商工会連合会 会長  
**村越政雄**

稻城市商工会が、昨今の困難な状況を乗り越えられ、ここに創立 50 周年の記念すべき日を迎えられましたことを、心よりお慶びお祝い申し上げます。誠におめでとうございます。

稻城市はこの 50 年の間に、多摩ニュータウンを抱え、小田急多摩線、京王相模原線の沿線開発や、南武線の高架事業を経て発展を続けてきました。都市部のベッドタウンとして、今後ますます注目される地域であります。

商工会は、国の「小規模企業振興基本法」の制定、「小規模事業者支援法」の改正により、経営発達支援計画と、小規模事業者に寄り添っての伴走型支援が求められています。昨今の大変厳しい経済状況の中にあって、その役割はさらに重要性を増すことが考えられます。

このような状況の中で、昭和 45 年の創立以来、歴代の会長をはじめ役員の皆様、関係各位の方々のご尽力により、一貫した地域商工業者に対する経営支援のほか、独自の地域ブランド創造、地域力の向上に長年にわたり取り組んでこられました。

たとえば地域ブランド認証事業「稻城の太鼓判」、開業から運営までを手掛けられた「いなぎ発信基地ペアテラス」や「稻城なしのすけ商品券」の事業など、地域特性を活かした数々の事業は着実に成果を挙げ、稻城市的商工業の発展と地域社会の活性化に多大な貢献をされてきたことは言うまでもありません。

この半世紀にわたる稻城市商工会の足跡は、どのような時代にも誇れる大いなる功績であります。

ウイズコロナ、アフターコロナの新しい住民の生活の場として、交通、情報、生活のインフラが完備された稻城市は、その産業多様性とともに多摩地域でも他に見られない特色を持ち、これから豊かな住民生活の見本となるものと確信しております。稻城市商工会がそのけん引役となり活躍される事を期待申し上げます。

最後になりましたが、稻城市商工会のますますのご発展と、奈良部会長をはじめ役員ならびに会員のみなさまのご健勝ご繁栄を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。